

ワイヤレスストリーミングスピーカー
WX-021

取扱説明書

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

目次

はじめに	3	もっと便利に使う	17
本書について.....	3	お気に入りを登録する.....	17
付属品.....	3	アラーム機能を使う.....	18
本機でできること	4	チャイルドロック機能を使う.....	20
各部の名称	5	オプション設定.....	21
上面.....	5	ファームウェアを更新する.....	23
背面.....	6	iPhone/iPod touch の設定を共有してネットワークに接続する.....	24
MusicCast CONTROLLER を使って		スピーカーを壁に掛ける.....	25
ネットワークに接続する.....	7	故障かな?と思ったら	27
再生する	8	全般.....	27
モバイル端末の音楽を聴く.....	8	ネットワーク.....	28
インターネットラジオを聴く.....	9	Bluetooth.....	30
ストリーミングサービスを聴く.....	9	ファイル形式、機器 / メディア	31
パソコンや NAS の音楽を聴く.....	11	主な仕様.....	32
AirPlay で音楽を聴く.....	12	商標.....	33
Bluetooth で音楽を聴く.....	13	お問い合わせ窓口	35
MusicCast 対応機器と本機を組み合わせる	14		
MusicCast ネットワークを構築する.....	14		
本機をステレオスピーカーとして使う (MusicCast ステレオ機能).....	15		
本機をサラウンドスピーカーとして使う			
(MusicCast サラウンド機能).....	16		

はじめに

本書について

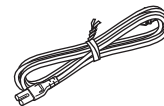
本書では、本機のすべての機能と操作方法について詳しく案内しています。付属のクイックマニュアルでは、本機をネットワークに接続し、モバイル端末内の音楽ファイルを再生するまでを簡潔に案内しています。お手元に置いてご利用ください。

- iOS および Android 端末を総称して「モバイル端末」と表記しています。
- 本文中の iPhone という表記は iPod touch/iPad も含みます。
- 本文中のイラストは実物と異なる場合があります。
- 「MusicCast CONTROLLER」アプリの画面は、iOS の画面を使用しています。画面は、アプリや iOS のバージョンによって異なる場合があります。
- マークについて

ご注意 障害または物的損害が発生する可能性があるため、注意を喚起する内容を示しています。

お知らせ 使用時の注意点や補足情報を示しています。
☞ 関連情報が記載されているページです。

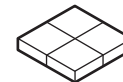
付属品



電源コード



クイックマニュアル



防振パッド

本機を壁に掛けるときに使用します。(☞ P.25)



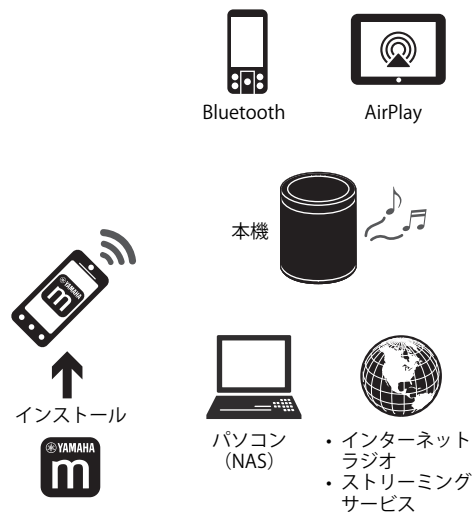
安全上のご注意

本機でできること

- 本機は、ホームネットワークやオーディオシステムと組み合わせて、同一ネットワーク内のメディアサーバー（パソコン、NAS）、インターネットラジオや AirPlay、Bluetooth などの音声を再生するワイヤレスストリーミングスピーカーです。
- 小さなボディでもヤマハの DSP（Digital Signal Processor）により、豊かなサウンドを実現しました。
- iOS/Android デバイス に対応した専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使って本機を操作したり、ホームオーディオネットワークを構築したりできます。（☞ P.7 「MusicCast CONTROLLER を使ってネットワークに接続する」）

♪ MusicCast でできる、簡単ホームオーディオネットワーク ♪

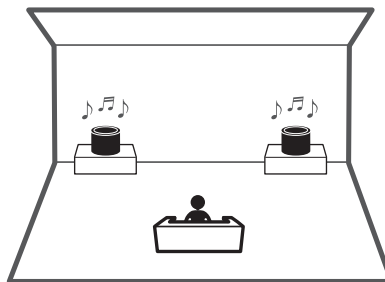
豊富な入力ソースを高音質で再生



* 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）が必要です。

本機が 2 台あれば...

ステレオスピーカーとして、またヤマハのアンプなどと組み合わせてワイヤレスサラウンドスピーカーとして使えます。
（☞ P.15 「本機をステレオスピーカーとして使う（MusicCast ステレオ機能）」）
（☞ P.16 「本機をサラウンドスピーカーとして使う（MusicCast サラウンド）」）



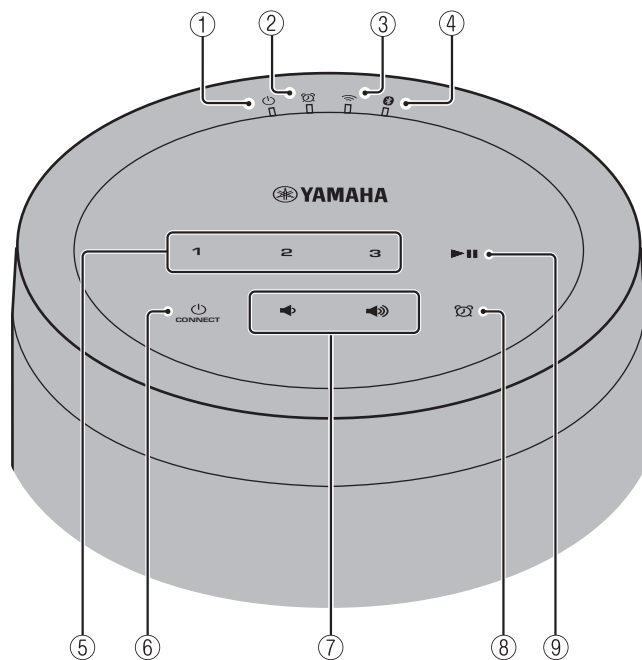
MusicCast 対応機器を組み合わせて...

別々の部屋で同時にインターネットラジオを聴いたり、音楽ファイルを再生したり、MusicCast が家中を音楽で満たします。
（☞ P.14 「MusicCast ネットワークを構築する」）






各部の名称

上面




インジケータ

- ①  パワーインジケータ (⇨ P.21)
本機の電源をオンにすると点灯します。
- ②  アラームインジケータ (⇨ P.19)

- ③  無線 LAN インジケータ (⇨ P.22)

本機が Wi-Fi で無線 LAN ルーターに接続しているときに点灯します。LAN ケーブルを使ってネットワークに接続している場合でも、MusicCast ステレオ / MusicCast サラウンド機能を使用している場合は点灯します。

- ④  Bluetooth インジケータ (⇨ P.13、22)

操作パネル

操作パネルはタッチセンサーです。指先で軽くタッチするだけで操作できます。


- ⑤ **1、2、3** (⇨ P.17)

- ⑥  (電源) /CONNECT (⇨ P.7)

オートスタンバイ

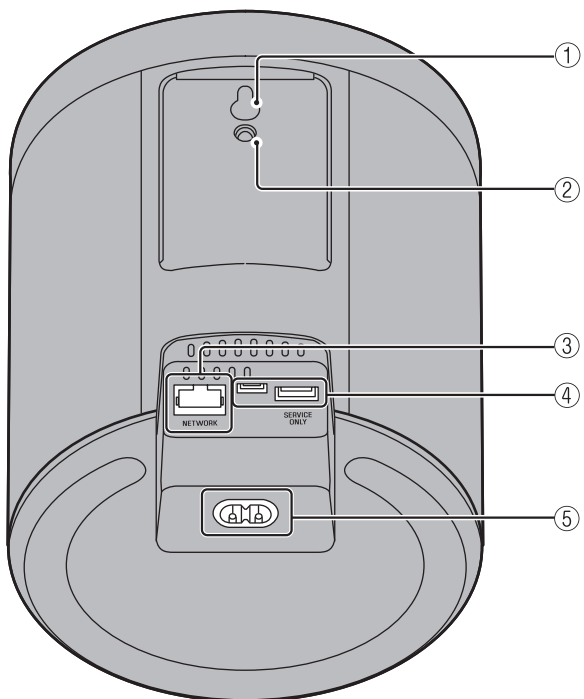
本機は、再生していない状態で 20 分間操作をしないと、自動的にスタンバイになります (オートスタンバイ)。オートスタンバイを無効にするには、「オプション設定」(⇨ P.21) をご覧ください。

- ⑦ 、
音量を調整します。

- ⑧  (⇨ P.18)
アラームを設定します。

- ⑨ 
再生 / 一時停止します。

背面

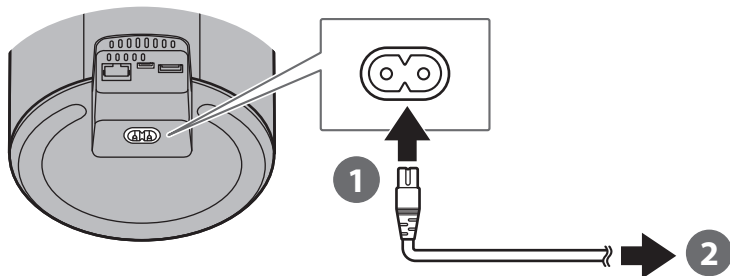


- ① 壁掛け用穴 (☞ P.25)
- ② 壁掛け用ネジ穴 (☞ P.26)
- ③ ネットワーク
NETWORK 端子 (☞ P.7)
- ④ サービス用端子
メンテナンス時に使います。
- ⑤ 電源コード差込口 (☞ P.7)

MusicCast CONTROLLER を使ってネットワークに接続する

1 電源に接続する

付属の電源コードを本体に接続し、次に壁のコンセントに接続してください。



お知らせ

電源プラグを壁のコンセントに接続すると、約5秒間タッチセンサーの調整を行います。誤作動を防ぐため、調整中は操作をしないでください。

2 ネットワークに接続する

右記①～③に従って操作してください。

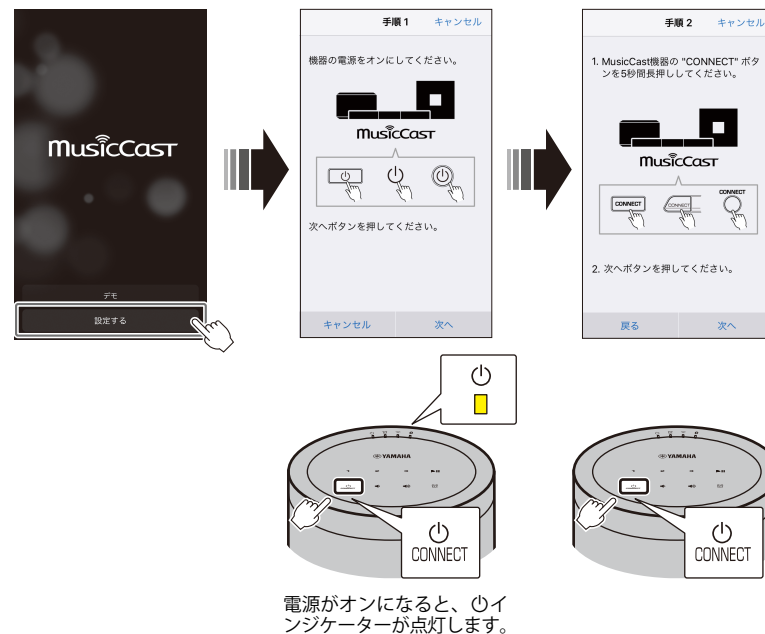
本機は無線/有線接続のどちらにも対応しています。有線接続する場合は、LANケーブルを用意してください。

お知らせ

- 有線接続する場合、市販のSTPネットワークケーブル（CAT-5以上のストレートケーブル）を背面のNETWORK端子に接続してください。
- インターネットの接続については、お使いのネットワーク機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- セキュリティソフトや、ネットワーク機器の設定（ファイアウォールなど）により、本機がパソコンやインターネットラジオにアクセスできないことがあります。その場合はセキュリティソフトやネットワーク機器の設定を変更してください。

① モバイル端末アプリ「MusicCast CONTROLLER」を App Store または Google Play からダウンロードする

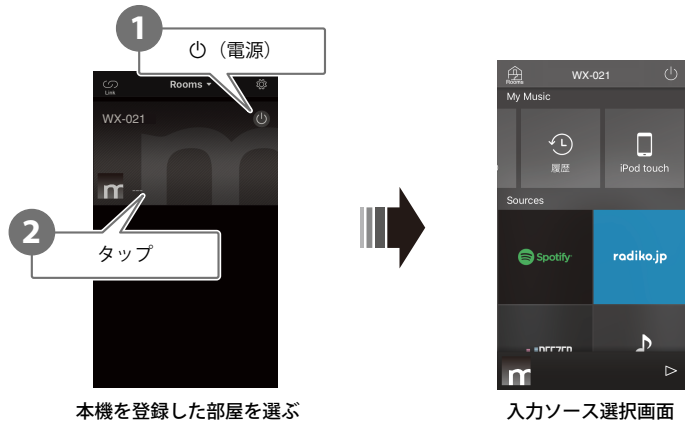
② アプリで設定する



③ 引き続きアプリ画面に従い、設定を完了させる

再生する

MusicCast CONTROLLER アプリを使って再生します。本機を登録した部屋を選んだら、入力ソースの選択画面を開きます。この画面から、いろいろな入力ソースにアクセスできます。

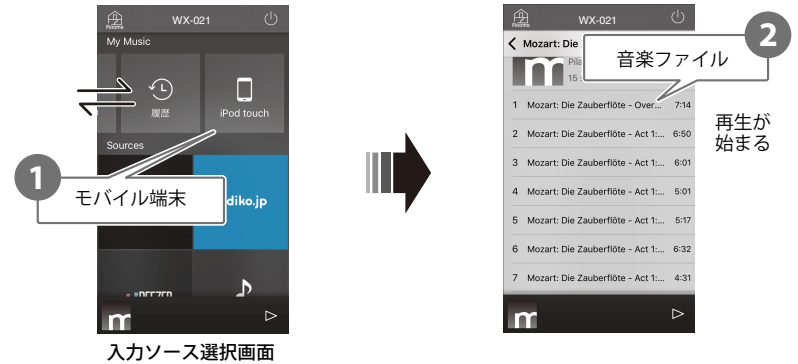


モバイル端末の音楽を聴く

アプリをインストールしたモバイル端末の音楽ファイルを再生します。

お知らせ

モバイル端末によっては、再生可能な音声フォーマットが異なります。対応する音声フォーマットは、モバイル端末の取扱説明書をご覧ください。



インターネットラジオを聴く

インターネット上に配信されている世界中のラジオ放送を聴くことができます。



お知らせ

- インターネットラジオ局や時間帯によっては、受信できないことがあります。
- 本サービスは事前の通知なく中止される場合があります。
- この機能は、airable.Radioラジオ局データベースサービスを利用します。

ストリーミングサービスを聴く

radiko.jp でラジオを聴いたり、Spotify や Deezer で音楽を聴いたりしてお楽しみいただけます。

お知らせ

サービスは予告なく変更または終了する場合があります。

radiko.jp でラジオを聴く

radiko.jp でラジオ放送を受信します。

radiko.jp は、地上波ラジオ放送を CM も含めて同時にインターネットで配信する「IP (Internet Protocol) サイマルラジオ」サービスです。放送エリアに準じた地域に配信するサービスのため、エリア（都道府県）ごとに対応している放送局が異なります。対応しているエリアや放送局については、radiko.jp のウェブサイトをご覧ください。

お知らせ

- radiko.jp プレミアム（有料）に登録すると、全国のラジオ局を受信できます。
- radiko.jp プレミアムを利用するには、radiko.jp のウェブサイトでもユーザー登録を行い、MusicCast CONTROLLER アプリでログイン名とパスワードを入力してください。

Spotify で音楽を聴く

聴きたい音楽すべてを Spotify で。Spotify なら、何千万もの曲を手軽に聴くことができます。

Spotify でできること

- 好きな曲を探したり、Spotify がおすすめする曲を楽しんだりできます。
- モバイル端末、タブレット、パソコン、Wi-Fi スピーカーなどで再生できるので、いつでもどこでも、聴きたい音楽を楽しめます。

お知らせ

- ヤマハオーディオ機器で Spotify の音楽を楽しむには Spotify Connect を使います。ヤマハオーディオ機器が Spotify の音楽データを直接受信するため、お使いのモバイル機器のバッテリーを消費することなく、高音質で再生できます。
- Spotify Connect を利用するには、Spotify Premium への加入が必要です。ウェブサイト <https://spotify.com/premium/> で Spotify Premium に加入できます。

Spotify Connect で高音質の音楽を聴く

- 1 本機を Wi-Fi ネットワークに接続する。
- 2 同じ Wi-Fi ネットワークに接続されているモバイル端末またはタブレット、パソコンで Spotify のアプリを起動する。
- 3 曲を再生して、「接続可能なデバイス」をタップする。
- 4 本機を選ぶ。
本機で音楽を再生します。

詳細はウェブサイト <https://spotify.com/connect/> をご覧ください。

Deezer で音楽を聴く

Deezer なら、4000 万以上の曲をパソコン、タブレット、モバイル機器で探したり、お気に入りの音楽すべてを一つにまとめたライブラリを持ち歩いたりできます。

Deezer でできること

- 様々なシーンに合わせたプレイリストを作ることができます。
- 高音質のストリーミングによるロスレスかつクリアな音質を楽しめます。

お知らせ

Deezer を利用するには Deezer アカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、Deezer のウェブサイト <https://www.deezer.com> であらかじめご登録ください。

Deezer で高音質の音楽を聴く

- 1 モバイル端末にインストールした MusicCast CONTROLLER アプリから Deezer アカウントにサインインする。
- 2 アプリで Deezer のコンテンツを選ぶ。
本機で音楽を再生します。

パソコンやNASの音楽を聴く

ネットワークにつないだパソコンやNAS（ネットワーク接続ストレージサーバー）に保存されている音楽ファイルを再生できます。

お知らせ

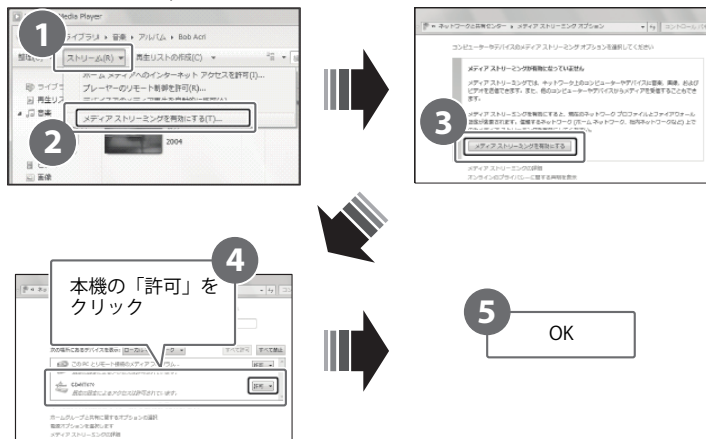
- 本機とパソコン（NAS）を同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。
- 本機で再生できる音楽ファイルについては「ファイル形式、機器/メディア」（P.31）をご覧ください。

1 音楽ファイルの共有設定をする

パソコン（NAS）に保存されている音楽ファイルを再生するには、本機と各機器でメディア共有を有効にする必要があります。ここでは、Windows Media Player12を例として説明します。

下記の画像に従って設定をしてください。

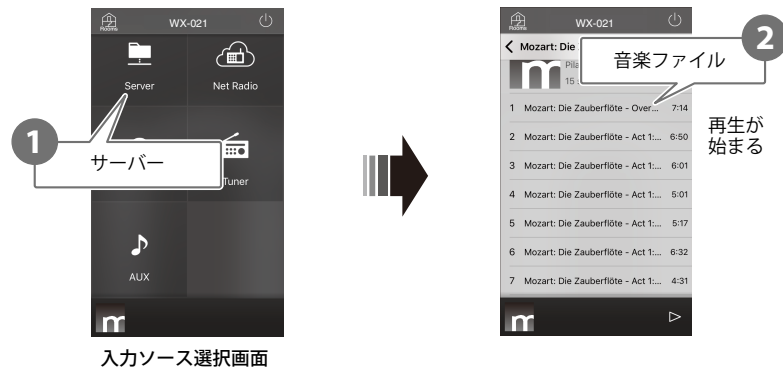
Windows Media Player 12



お知らせ

- Windows Media Player以外のサーバーソフトがインストールされているパソコン（NAS）の場合は、パソコン（NAS）またはソフトウェアの取扱説明書を参照してメディアの共有設定を行ってください。
- 共有設定について詳しくは、Windows Media Playerのヘルプをご覧ください。

2 音楽ファイルを再生する



AirPlayで音楽を聴く

AirPlay 機能を使って、iTunes や iPhone の音楽ファイルを再生します。

お知らせ

本機とパソコン（NAS）やiPhoneを、同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。

1 iTunes を起動する、または iPhone の音楽再生画面を表示する

iTunes/iPhoneが本機を認識するとAirPlayアイコンが表示されます。

iTunes表示例



iPhone (iOS 12) 表示例



お知らせ

アイコンが表示されない場合は、本機とパソコンやiPhoneが正しく無線LANルーターに接続されているか確認してください。

2 iTunes/iPhoneでAirPlayアイコンをクリックまたはタップし、音声の出力先として本機（本機を登録した部屋）を選ぶ

3 音楽ファイルを再生する

本機の入力がAirPlayに切り替わり、再生が始まります。



Bluetoothで音楽を聴く

モバイル端末やデジタル音楽プレーヤーなどのBluetoothに対応した機器(以下 Bluetooth 機器)の音楽を再生できます。

お使いの Bluetooth 機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

お知らせ

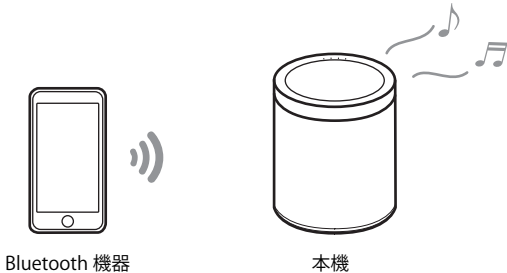
- 本機にBluetooth機器を接続したことがある場合、前回接続した機器とつながります。別のBluetooth機器と接続するには、接続中の機器を切断してください。
- Bluetooth接続を本機側から切断するには、操作パネルの▶||を3秒以上長押しします。

Bluetooth 機器の音楽を本機で聴く

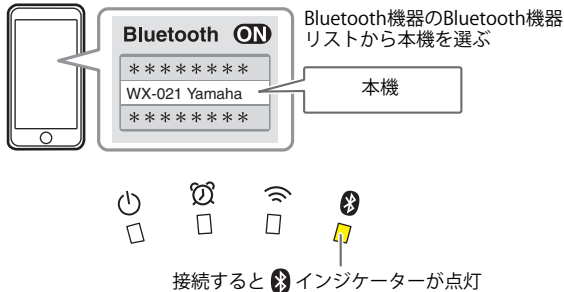
本機と Bluetooth 機器を接続して、Bluetooth 機器の音声を本機で再生します。

お知らせ

本機と初めてBluetooth接続する機器の場合、本機の電源をオンにしてから5分以内に右記手順 **1** を行ってください。



1 本機と Bluetooth 機器を接続する



2 音楽ファイルを再生する

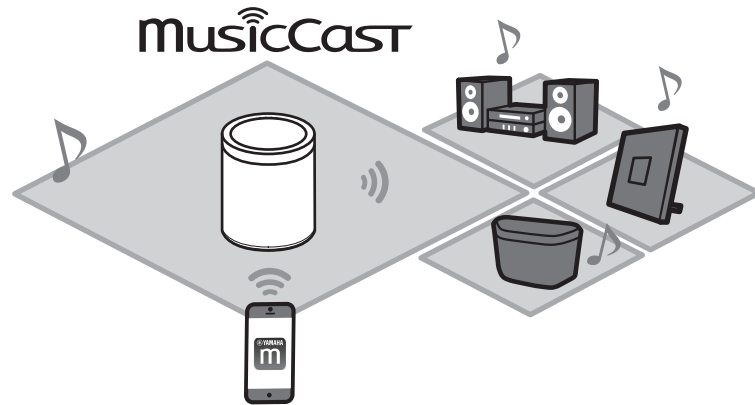


お知らせ

接続できなかった場合は、Bluetooth機器から本機の登録情報を削除して、手順 **1** の操作をもう一度行ってください。

MusicCast 対応機器と本機を組み合わせる

本機を複数台使ったり、他の MusicCast 対応機器と組み合わせたりして、より豊かな音声を楽しむことができます。MusicCast CONTROLLER アプリを使って、ホームオーディオネットワークを構築しましょう。



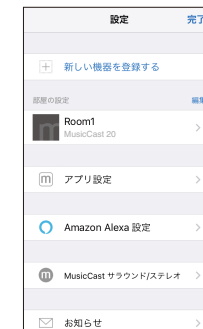
MusicCastネットワークを構築する

本機を MusicCast CONTROLLER アプリに登録してから、他の MusicCast 対応機器をアプリに登録します。

お知らせ

本機をアプリに登録する方法は7ページの「MusicCast CONTROLLERを使ってネットワークに接続する」をご覧ください。

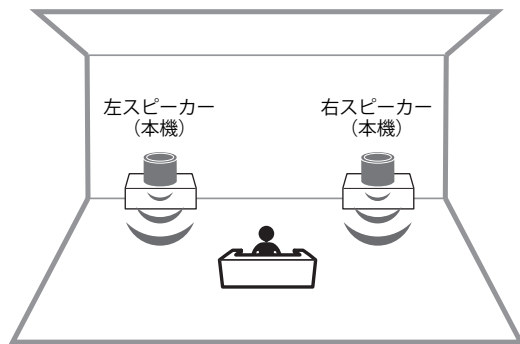
- 1 ⚙️ (設定) をタップする
- 2 アプリ画面に従って、他の MusicCast 対応機器を登録する



本機をステレオスピーカーとして使う（MusicCastステレオ機能）

本機を2台用意し、1台を左スピーカー（L）、もう1台を右スピーカー（R）に設定すれば、ステレオスピーカーとして使えます。

この機能を使用する前に、本機のファームウェアを最新にアップデートしてください。（☞ P.23 「ファームウェアを更新する」）



- 1 1台目と2台目を、MusicCast CONTROLLERアプリの同じロケーションに登録する（☞ P.14 「MusicCast ネットワークを構築する」）
- 2 アプリ画面に従って設定を完了させる



お知らせ

- MusicCastステレオでは一方を親機、もう一方を子機に設定します。子機では、以下の機能のみ操作できます。
 - 電源オン/オフ
 - 音量調整
- MusicCastステレオで使用している場合、「本機の初期化」と「チャイルドロック」（☞ P.21）以外のオプション設定の項目は設定できません。
- アラームを設定している場合は、MusicCastステレオを設定する前にアラームをオフにしてください。

サブウーファーとネットワーク接続して使う

MusicCast対応のネットワークサブウーファーと接続すれば、より迫力ある低音が得られます。

アプリ画面に従って、本機とMusicCast対応のネットワークサブウーファーをMusicCast CONTROLLERアプリの同じロケーションに登録してください。（☞ P.7 「MusicCast CONTROLLERを使ってネットワークに接続する」）

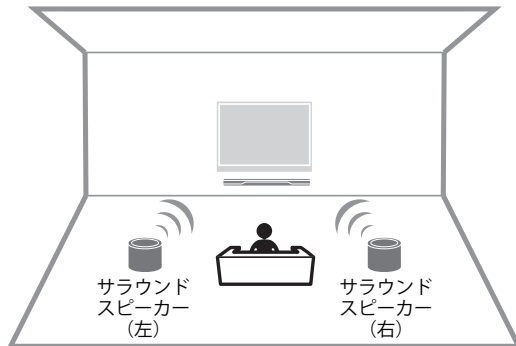
- ご使用の際は、ネットワークサブウーファーの取扱説明書もご覧ください。
- アラームを設定している場合は、ネットワークサブウーファーを接続する前にアラームをオフにしてください。

本機をサラウンドスピーカーとして使う (MusicCastサラウンド機能)

MusicCast サラウンド対応の AV レシーバーやサウンドバーをお持ちなら、本機と組み合わせて、マルチチャンネルで音声を楽しむことができます。

この機能を使用する前に、本機と MusicCast サラウンド対応機器のファームウェアを最新にアップデートしてください。(☞ P.23 「ファームウェアを更新する」)

本機以外の MusicCast サラウンド対応機器については、それぞれの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。



- 1 本機と MusicCast サラウンド対応の AV レシーバーやサウンドバーを、MusicCast CONTROLLER アプリの同じロケーションに登録する (☞ P.14 「MusicCast ネットワークを構築する」)

2 アプリ画面に従って設定を完了させる



組み合わせる AV レシーバーやサウンドバー側で設定する

お知らせ

- 本機をサラウンドスピーカーとして使う場合、以下の機能は使えません。
 - お気に入り機能
 - アラーム機能
 - 音量調整
AVレシーバーやサウンドバーの音量に合わせて調整されます。
 - 「本機の初期化」と「チャイルドロック」を除くオプション設定 (☞ P.21 「オプション設定」)
- アラームを設定している場合は、MusicCast サラウンドを設定する前にアラームをオフにしてください。

もっと便利に使う

お気に入りを登録する

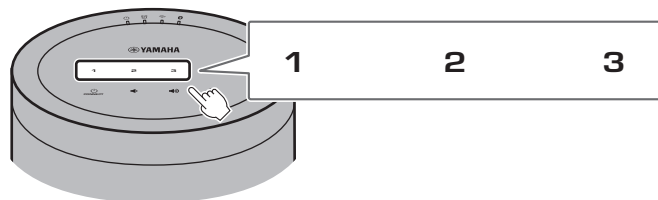
お気に入りの曲やインターネットラジオ局などを登録することができます。登録すれば、次回から簡単に呼び出せます。本機には3つ、MusicCast CONTROLLERアプリには40まで登録できます。

以下の入力ソースを登録できます。

- パソコン（サーバー）内の曲、インターネットラジオ、ストリーミングサービスなどのネットワークコンテンツ
- Bluetooth

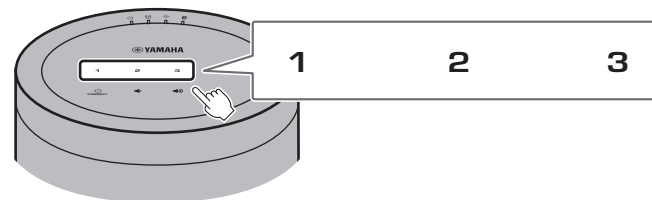
本機で登録する

- 1 MusicCast CONTROLLER アプリで登録したい入力ソースを再生する
- 2 再生中に本機の**1**～**3**のいずれかを3秒以上長押しする
○インジケーターが3回点滅して、長押しした番号に登録されます。



登録した入力ソースを呼び出す

本機の**1**～**3**のいずれかをタッチする



お知らせ

本機の**1**～**3**はMusicCast CONTROLLERアプリの「お気に入り」1～3と同じです。本機とアプリのいずれかで1～3の登録内容を変更した場合、もう一方の登録内容も変更されます。

アラーム機能を使う

MusicCast CONTROLLERアプリで設定した時刻に、本機でアラームが鳴ります。パソコンやNAS、インターネットラジオなどのネットワークコンテンツのほか、「ピピピ」というビープ音をアラームとして鳴らすことができます。

アラームタイプ

音楽と「ピピピ」というビープ音を組み合わせた3つのアラームタイプから選べます。

音楽のみ	設定時刻に音楽が鳴ります。鳴り始めは小さい音量で、徐々に大きくなります。
音楽とビープ音	設定時刻に音楽とビープ音が鳴ります。設定時刻の3分前から小さい音量で音楽が鳴り始め、徐々に大きくなる音量とともに設定時刻にビープ音が鳴ります。
ビープ音のみ	設定時刻にビープ音が鳴ります。

アラームを設定する

1 MusicCast CONTROLLER でアラームを設定する





この操作は初回のみ必要です。

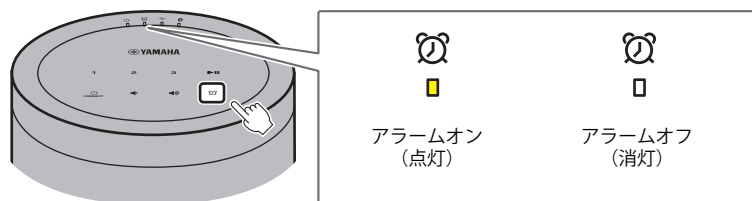
お知らせ

選択したネットワークコンテンツの状況によっては音が出ないことがあります。確実にアラームを鳴らしたい場合は、ビープ音をオンにすることをおすすめします。


2 本機の をタッチする

 インジケーターが点灯してアラームがオンになります。

 をタッチするたびに、アラームのオン/オフが切り替わります。



お知らせ

アラームをオフにしても設定内容は保持されます。 をタッチしてオンにすれば、前回の設定内容でアラームが鳴ります。

アラームを止める

アラームが鳴っているとき、本機の操作パネルのどのマークをタッチしてもアラームは止まります。

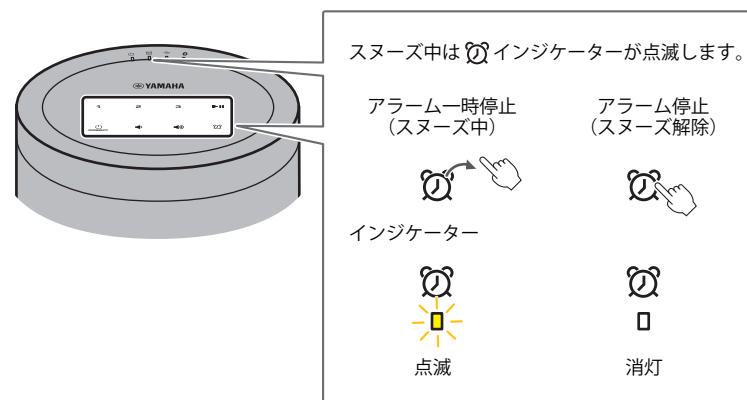
お知らせ

アラームを止めない場合、60分後に自動的に停止します。

スヌーズ機能

スヌーズ（アラームを一時的に止めて、5分後に再び鳴らす機能）を MusicCast CONTROLLER アプリで設定することができます。

スヌーズを設定しているとき、操作パネルのいずれかのマークをタッチしてアラームを止めても5分後に再び鳴り始めます。アラームを完全に止めるには、操作パネルのいずれかのマークを5秒以上長押ししてください。



お知らせ

アラームタイプで「音楽とビープ音」を選択した場合、アラームが鳴っているときに操作パネルのいずれかのマークをタッチするとビープ音のみ止まり、もう一度いずれかのマークをタッチすると音楽も止まります。この場合、5分後に再び鳴り始めます。音楽とビープ音を完全に止めたいときは、操作パネルのいずれかのマークを5秒以上長押ししてください。

チャイルドロック機能を使う

本機はチャイルドロック機能を備えています。チャイルドロック機能を使うと操作パネルによる操作が制限され、誤操作を防ぐことができます。

初期設定は「無効」です。

チャイルドロック機能を「有効」にしたとき、操作パネルで操作できる機能は以下の通りです。その他の操作は MusicCast CONTROLLER アプリで行ってください。



本機がスタンバイのとき

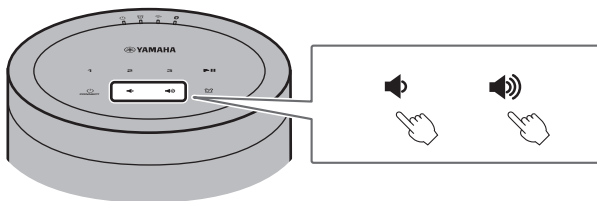
- 電源を入れる
- オプション設定 (P.21)

本機の電源がオンのとき

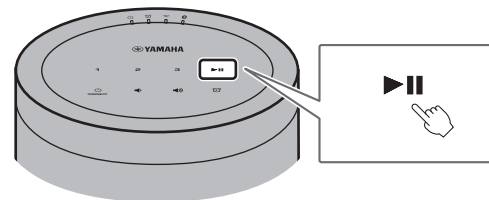
- 電源をスタンバイにする
- 鳴っているアラームを止める



チャイルドロック機能の有効 / 無効を設定する



- 1 本機がスタンバイのとき、操作パネルの  と  を同時に5秒間長押しする



- 2  を3秒間長押しする





 と  インジケーターが3回点滅して、チャイルドロック機能が有効になります。

チャイルドロック機能を無効にする場合は、もう一度手順 **1** ~ **2** を行ってください。 と  インジケーターが2回点滅して、チャイルドロック機能が無効になります。

お知らせ











手順 **1** の後、10秒間操作をしないと本機はスタンバイになり、設定できなくなります。その場合は、もう一度手順 **1** から操作をしてください。


オプション設定

オプション設定モードにすることで、以下の設定メニューを変更できます。本機がスタンバイのとき、操作パネルの  と  を同時に5秒間長押しして、オプション設定モードにしてください。

お知らせ

- 操作しない状態が10秒間続くと、オプション設定モードは解除されます。
- MusicCastステレオやMusicCastサラウンド機能を使っているときや、MusicCast対応のネットワークサブウーファーが接続されているときに可能なオプション設定は、「本機の初期化」と「チャイルドロック」だけです。












設定メニュー	初期設定	初期設定の変更操作
本機の初期化	—	操作パネルの  /CONNECTを3秒間長押しする。  インジケータが2回点滅して初期化されます。
ネットワークスタンバイ* の有効/無効	有効	操作パネルの  を3秒間長押しする。  インジケータと  インジケータが2回点滅して無効化されます。この操作をするたびに有効/無効が切り替わります。 有効にしたとき：  インジケータと  インジケータが3回点滅
オートスタンバイの 有効/無効	有効	操作パネルの  を3秒間長押しする。  インジケータが2回点滅して無効化されます。この操作をするたびに有効/無効が切り替わります。 有効にしたとき：  インジケータが3回点滅

* スタンバイ中のネットワーク動作を設定します。無効にすると、スタンバイ中のネットワーク動作を停止して消費電力を抑える「エコスタンバイ」に移行します。エコスタンバイ中は以下の機能を利用できません。本機の  /CONNECTで電源オンにして操作してください。

- MusicCast CONTROLLERアプリから本機の電源を入れる
- AirPlay
- Bluetooth
- MusicCastステレオ機能/MusicCastサラウンド機能



本製品は、先進的な省電力設計によりネットワークスタンバイ時の消費電力 2W 以下を実現しています。

設定メニュー	初期設定	初期設定の変更操作
無線LANの有効/無効	有効	<p>操作パネルのを3秒間長押しする。 インジケータが2回点滅して無効化されます。この操作をするたびに有効/無効が切り替わります。 有効にしたとき：インジケータが3回点滅 本機をネットワークに無線接続するには、MusicCast CONTROLLERアプリを使ってネットワーク設定を再度行ってください（P.7）。</p>
Bluetoothの有効/無効	有効	<p>操作パネルのを3秒間長押しする。 インジケータが2回点滅して無効化されます。この操作をするたびに有効/無効が切り替わります。 有効にしたとき：インジケータが3回点滅</p>
チャイルドロックの有効/無効	無効	<p>操作パネルのを3秒間長押しする。 とインジケータが3回点滅して有効になります。この操作をするたびに有効/無効が切り替わります。 無効にしたとき：とインジケータが2回点滅</p>

ファームウェアを更新する

本機がインターネットに接続されている場合、ファームウェアをネットワーク経由で更新できます。新しいファームウェアが提供されると MusicCast CONTROLLER アプリの画面にお知らせが表示されます。アプリの案内に従って更新してください。

インジケータ表示

更新の状態はインジケータでお知らせします。

状態	インジケータ
更新中	<p>⏻以外のインジケータが点滅または点灯</p>
更新成功	<p>点灯</p> <p>更新が成功すると、本機は自動で再起動します。</p>
更新失敗	<p>点灯または点滅（状態により異なります）</p> <p>電源プラグをコンセントから抜き差しして再度更新してください。</p>

お知らせ

- 更新中は本機を操作したり、電源コードやLANケーブルを抜いたりしないでください。
- インターネット回線の速度が十分に得られない場合や、無線ネットワークの接続状態によってはファームウェアの更新に失敗することがあります。

iPhone/iPod touchの設定を共有してネットワークに接続する

購入後、または本機を初期化して初めて本機の電源を入れたとき、📶インジケータが点滅し、自動的に iPhone など（以下 iOS デバイス）の検索を開始します。このとき、iOS デバイスのネットワーク設定を本機に適用して、簡単にネットワーク接続できます。

- 本機のすべての機能をお楽しみいただくためには、MusicCast CONTROLLER アプリを使って本機をネットワークに接続してください（☞ P.7）。
- 本機を LAN ケーブルで接続している場合、この機能は動作しません。

お知らせ

- iOSデバイスが無線LANルーター（アクセスポイント）に接続されていることを確認してください。
- iOS 7.1以降を搭載したiOSデバイスが必要です。
- 無線LANルーターがWEP暗号化されている場合は、iOSデバイスのネットワーク設定を共有してネットワークに接続できません。

1 📶インジケータの点滅中に iOS デバイスの Wi-Fi 設定画面を開き、本機を AirPlay スピーカーに設定する

iPhone (iOS 11) 表示例



本機の名前

2 本機と共有する無線ネットワーク（アクセスポイント）を選ぶ

共有が完了すると、選択した無線ネットワークに自動的に接続します。

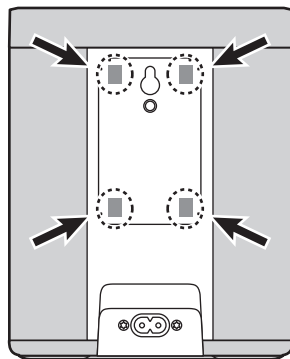


タップすると設定開始

選択した無線ネットワーク

スピーカーを壁に掛ける

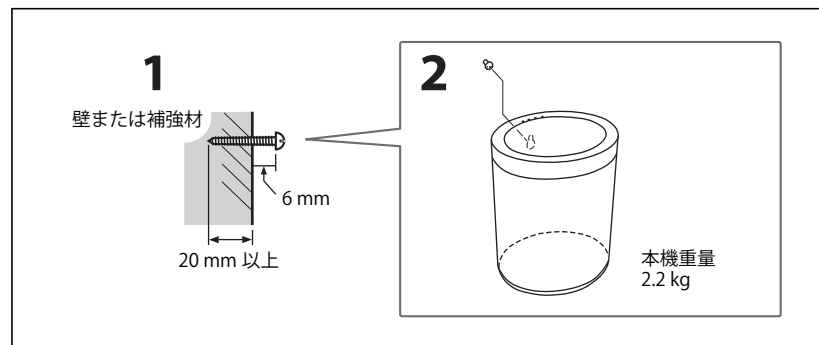
本機は壁に掛けて使用できます。音の振動が壁に伝わるのを防ぐため、付属の防振パッドを背面の四隅に付けてください。



ご注意

取り付け後は、必ず安全性を確認してください。取り付け方法の不備による事故等の責任は当社では負いかねます。安全性に不安があるときは、専門の施工業者にご依頼ください。

壁掛け用穴を使って掛ける



1 十分に強度のある壁または補強材に、市販のタッピングネジ（直径 3.5 ～ 4 mm）を取り付ける

2 背面の壁掛け用穴をタッピングネジの頭に掛ける

壁掛け用穴上部にタッピングネジをしっかり入れてください。

ご注意

本機が落下すると、故障やけがにつながる恐れがあります。壁に掛けるときは、下記の注意事項を守って取り付けてください。

- モルタルや化粧ベニヤ板など、はがれやすい材質の壁には取り付けない
- 本機を釘や両面テープなどで取り付けない
- 落下防止ワイヤーなどを使って、落下防止の措置をする

壁掛け用ネジ穴を使って掛ける

背面の壁掛け用ネジ穴を使って、市販の壁掛け金具などに取り付けることができます。

ご注意

- 壁掛け金具を使用する場合は、落下や転倒防止のため、必ず本機に対応する金具を使用してください。
- 耐荷重4.5 kg以上の壁掛け金具を使用してください。
- 壁掛け金具の説明書を参照し、正しく取り付けてください。
- 市販の取付金具を使って設置するときは、本機と取付金具の間に落下防止用ワイヤーを使用してください。

お知らせ

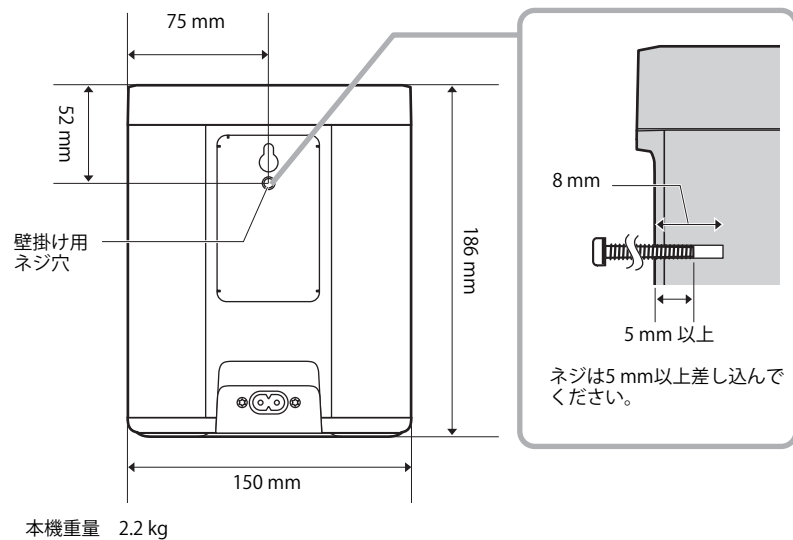
カメラの三脚などで使用されている「ユニファイねじ」に対応した壁掛け金具をお使いください。下表を参照し、規格に沿ったものをご用意ください。

取り付けネジ規格：UNC 1/4-20

直径	6.35 mm
ネジ山	20 (1インチあたり)

ネジ穴仕様

直径	6.35 mm
深さ	8 mm



故障かな？と思ったら

使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、下記をご確認ください。下記以外で異常が認められた場合や下記の対処を行っても正常に動作しない場合は、本機の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてから、お買上げ店または巻末の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

全般

症状	原因	対策
電源が入らない。 タッチセンサーが反応しない。	本機の起動中（電源コードをコンセントに差してから約5秒間）に指先がタッチセンサーに触れていた。	起動中はタッチセンサーに触れず、起動が完了してから電源を入れてください（☞ P.5）。
電源を入れてもすぐに切れる。 正常に動作しない。	電源コードが正しく接続されていない。	本機とコンセントに電源コードをしっかり差し込んでください。
本機を操作できない。	外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）や、電源電圧の低下により、内部マイコンがフリーズしている。	コンセントから電源コードを抜き、約30秒後に再度差し込んでください。
音が出ない。	再生したい入力ソースが正しく選ばれていない。	MusicCast CONTROLLERアプリを使って、再生したい入力ソースを選び直してください（☞ P.8）。
	音量が最小またはミュートになっている。	音量を大きくしてください。
周囲に設置している電子機器から雑音が出る。	本機と電子機器の位置が近すぎる。	本機をそれらの機器から離して設置してください。

ネットワーク

症状	原因	対策
MusicCast CONTROLLER アプリで接続の設定ができない。	モバイル端末が無線LANルーター（アクセスポイント）に接続されていない。 本機の電源がオフになっている。	モバイル端末を無線LANルーターに接続した後、MusicCast CONTROLLERアプリで設定してください。 本機の電源をオンにしてください。
MusicCast CONTROLLER アプリで本機が検出されない。	本機とモバイル端末が同じネットワークに接続されていない。 マルチSSID対応ルーターを使用している。	ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。 ルーターのネットワーク分離機能により、本機へのアクセスができなくなっている可能性があります。モバイル端末を接続する際は、本機へのアクセスが可能なSSIDをお使いください（プライマリSSIDへの接続をお試しください）。
ネットワーク機能を使用できない	ネットワーク情報（IPアドレス）が正しく取得されていない。 本機が起動中（電源コードをコンセントに差してから約20秒間）である。 IPv6専用のルーターを使用している	ルーターのDHCPサーバー機能を有効にしてください。 起動が完了してから使用してください。 IPv4に対応しているルーターを使用してください。
パソコン（サーバー）のファイルが表示（再生）されない。	本機またはパソコン（サーバー）が非対応のファイル形式を使用している。	本機およびパソコン（サーバー）が対応しているファイル形式を使用してください。本機が対応している音楽ファイルについては「ファイル形式、機器/メディア」（☞ P.31）をご覧ください。
MusicCast CONTROLLER でパソコン（サーバー）が検出されない。	パソコンのメディアの共有設定が正しくない。 セキュリティソフトなどの設定により、パソコン（サーバー）へのアクセスが制限されている。 本機とパソコン（サーバー）が同じネットワークに接続されていない。	本機がパソコン（サーバー）のフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください（☞ P.11）。 パソコン（サーバー）またはルーターのセキュリティソフトの設定をご確認ください。 ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。

症状	原因	対策
インターネットラジオを再生できない。	選択したラジオ局のサービスが現在停止している。	ラジオ局側のネットワークエラーにより受信できない場合や、サービスを休止している場合があります。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。
	選択したインターネットラジオ局が無音を放送している。	時間帯により無音放送になっているラジオ局があります。この場合は受信できていても音は出ません。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。
	ルーターなどネットワーク機器のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。	ファイアウォールの設定をご確認ください。なお、インターネットラジオは各ラジオ局指定のポート経由でのみ再生できます。ポート番号はラジオ局により異なります。
ファームウェアを更新できない。	ネットワークの接続状態がよくない。	しばらく経ってから再度更新をお試しください。
無線 LAN ルーター（アクセスポイント）経由でインターネットに接続できない。	無線LANルーターの電源が切れている。	無線LANルーターの電源を入れてください。
	本機と無線LANルーターとの距離が離れすぎている。	本機と無線LANルーターを近づけて設置してください。
	本機と無線LANルーターの間に障害物がある。	本機と無線LANルーターの間に障害物がない場所に設置してください。
	本機の無線LAN機能が無効になっている。	本機の無線LAN機能を有効にしてください（☞ P.22）。
MusicCast CONTROLLER アプリで無線ネットワークが見つからない。	2.4GHz周波数帯を使用する機器（電子レンジ、無線LANなど）からの干渉により、無線通信が妨害されている。	それらの機器の電源を切るか、本機や無線ルーターから遠ざけてください。
	無線LANルーターのファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。	無線LANルーターのファイアウォール設定をご確認ください。
AirPlay 使用時に、iPhone で本機が検出されない。	マルチSSID対応ルーターを使用している。	ルーターのネットワーク分離機能により、本機へのアクセスができなくなっている可能性があります。iPhoneを接続する際は、本機へのアクセスが可能なSSIDをお使いください（プライマリSSIDへの接続をお試しください）。

Bluetooth

症状	原因	対策
本機と Bluetooth 機器が接続できない。	お使いのBluetooth機器がA2DPプロファイルに対応していない。	A2DPプロファイル対応のBluetooth機器をお使いください。
	Bluetoothアダプターなどの機器でパスキーが「0000」以外になっている。	パスキーが「0000」の接続機器をお使いください。
	本機とBluetoothの距離が離れすぎている。	本機とBluetooth機器を近づけてください。
	2.4GHz周波数帯を使用する機器（電子レンジ、無線LANなど）からの干渉により、無線通信が妨害されている。	本機やBluetooth 機器と、それらの機器を遠ざけてください。また、無線LAN ルーターが5GHz 周波数帯に対応している場合は、ネットワーク機器を5GHz 周波数帯を使ってネットワークに接続してください。
	本機が他のBluetooth機器と接続されている。	接続中の機器をいったん切断してから、接続してください。
	本機のBluetooth機能が無効になっている。	Bluetooth機能を有効にしてください（☞ P.22）。
音が出ない、または音が途切れる。	Bluetooth接続が切断された。	再度Bluetooth接続を行ってください（☞ P.13）。
	本機とBluetooth機器の距離が離れすぎている。	本機とBluetooth機器を近づけてください。
	2.4GHz周波数帯を使用する機器（電子レンジ、無線LANなど）からの干渉により、無線通信が妨害されている。	本機やBluetooth 機器と、それらの機器を遠ざけてください。また、無線LAN ルーターが5GHz 周波数帯に対応している場合は、ネットワーク機器を5GHz 周波数帯を使ってネットワークに接続してください。
	Bluetooth機器の音声出力先が本機になっていない。	Bluetooth機器を操作し、音声出力先として本機を選択してください。
	Bluetooth機器の音量が小さすぎる。	Bluetooth機器の音量を上げてください。

ファイル形式、機器 / メディア

ファイル形式

本機に対応しているファイル形式は以下の通りです。

ファイル	サンプリング 周波数	量子化 ビット数 (bit)	ビットレート	チャン ネル数	ギャップ レス再生
WAV (PCMフォー マットのみ)	32/44.1/48/ 88.2/96/176.4/ 192 kHz	16/24	—	2	✓
MP3	32/44.1/ 48 kHz	—	~320 kbps	2	—
WMA	32/44.1/ 48 kHz	—	~320 kbps	2	—
MPEG-4 AAC	32/44.1/ 48 kHz	—	~320 kbps	2	—
FLAC	32/44.1/48/ 88.2/96/176.4/ 192 kHz	16/24	—	2	✓
ALAC	32/44.1/48/ 88.2/96 kHz	16/24	—	2	✓
AIFF	32/44.1/48/ 88.2/96/176.4/ 192 kHz	16/24	—	2	✓

- メディアサーバー（パソコン / NAS）にインストールされているサーバーソフトにより、再生可能フォーマットが異なります。詳しくはサーバーソフトの取扱説明書をご覧ください。
- DRM（デジタル著作権管理）により保護されたファイルは再生できません。

AirPlay 機器

この AirPlay 2 対応スピーカーをコントロールするには、iOS 11.4 以降が必要です。

Bluetooth 機器

本機は A2DP プロファイルに対応した Bluetooth 機器に対応しています。すべての Bluetooth 機器に対する接続を保証するものではありません。

主な仕様

プレーヤー

ネットワーク	
イーサネット・インターフェース	100Base-TX/10Base-T
インターネットラジオ	airable.radio対応
再生フォーマット	WAV、FLAC、AIFF、ALAC、MP3、WMA、MPEG-4 AAC
AirPlay	AirPlay対応

Wi-Fi	
無線LAN規格	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac* * 20 MHzチャンネル帯域幅のみ
無線周波数	2.4 GHz、5 GHz
対応セキュリティ	WEP、WPA2-PSK (AES)、Mixed Mode

Bluetooth

Bluetoothバージョン	Ver. 4.2
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
対応コーデック	SBC、AAC
無線出力	Bluetooth Class 2
最大通信距離	10 m (障害物が無いこと)
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式

総合

電源電圧/周波数	AC100-240 V、50/60 Hz		
消費電力	10 W		
待機時消費電力	ネットワークスタンバイオフ/Bluetoothスタンバイオフ	0.2 W	
	ネットワークスタンバイオン	有線	2.0 W
		無線 (Wi-Fi)	2.0 W
		Bluetooth	2.0 W
	無線 (Wi-Fi/Bluetooth)	2.0 W	
最大出力	40 W (ツイーター 6 Ω 15 W、ウーファー 4 Ω 25 W) (1 kHz、10 % THD)		
スピーカーユニット	3 cm ソフトドームツイーター ×1、 9 cm ウーファー ×1、パッシブラジエーター ×2		
質量	2.2 kg		
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	150 mm × 186 mm × 130 mm		

この取扱説明書では、発行時点の最新仕様で説明をしております。最新版の取扱説明書につきましては、ヤマハウェブサイトからダウンロードしてお読みいただけますようお願いいたします。

商標

MusicCast

MusicCast はヤマハ株式会社の商標または登録商標です。



ヤマハエコラベルは、優れた環境性能を備えた製品として、ヤマハグループが認定するマークです。

Bluetooth®

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ヤマハ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Windows™

Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Internet Explorer、Windows Media Audio、Windows Media Player は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

Android™ Google Play™

Android および Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。



Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。

GPL/LGPL について

本製品は、GPL/LGPL ライセンスが適用されたオープンソースソフトウェアのコードを一部に使用しています。お客様は GPL/LGPL ライセンスの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードを入手、改変、再配布する権利があります。GPL/LGPL ライセンスの適用を受けるソフトウェアの概要、ソースコードの入手、GPL/LGPL ライセンスの内容につきましては、以下の弊社ウェブサイトをご覧ください。

<https://download.yamaha.com/sourcecodes/musiccast/>

radiko.jp

IP Simulcast Radio

「ラジコ」、「radiko」および radiko ロゴは株式会社 radiko の登録商標です。



Spotify および Spotify ロゴは Spotify Group の登録商標です。

Spotify のソフトウェアは、以下に記載のサードパーティソフトウェアを利用しています。

www.spotify.com/connect/third-party-licenses



Deezer および Deezer ロゴはフランスおよびその他の国に登録済みの Deezer S.A. の登録商標です。

ライセンス情報

本製品が使用するサードパーティソフトウェアについては、次で確認できます。

[http://\(本製品のIPアドレス\)/licenses.html](http://(本製品のIPアドレス)/licenses.html)

* 本製品の IP アドレスは MusicCast CONTROLLER で確認できます。



Works with Apple バッジを表記したアクセサリーは、バッジが表す技術に適合するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定されたアクセサリーであることを示します。

Apple、AirPlay、Apple TV、Apple Watch、iPad、iPad Air、iPad Pro、iPhone、Lightning、iTunes は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。

日本国内において、iPhone 商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

お問い合わせ窓口

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

フリーダイヤル  **0120-135-808**

携帯電話、IP電話からは **050-3852-4089**

受付：月～金曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定の休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ楽器音響製品お客様サポート LINE 公式アカウント

受付：月～金曜日 10:00～16:00
(祝日およびセンター指定の休日を除く)



ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■修理ご相談センター

フリーダイヤル  **0120-149-808**

携帯電話、IP電話からは **050-3852-4106**

受付：月～金曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定の休日を除く)

FAXでのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいのお客様
(03) 5762-2125

北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄地域にお住まいのお客様
(06) 6649-9340

修理品お持ち込み窓口

受付：月～金曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定の休日を除く)

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
JMT京浜E棟 A-5F
FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17
ナンバ辻本ビル7F
FAX (06) 6649-9340

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、または修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証期間

製品に添付されている保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

●スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

●摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。

本機を未永く安定にご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、または修理ご相談センターへご相談ください。

摩耗部品の一例

ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

永年ご使用の製品の点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズが変形がある。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

※このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

© 2018 Yamaha Corporation
2024 年 11 月発行
KSEM-F0

WX-0210M/JA